

事業名		講師名	実施日	開催場所	内容	参加人数 (保育人数)	スコア	コメント
女性活躍推進事業	女性のための起業セミナー	伊藤 明子氏（いとうはるこ）（TOKYO創業ステーション TAMA TAMAプランコンサルタント）	2月20日（金）	調布市市民プラザあくろすホール	内容：やりたいことはあるけれど、何から始めればいいが分からない。そんな起業前後の女性に向けて、事業づくりの基本となる「誰に・何を・どう届けるか」を整理し創業の最初の一步を明確にするセミナー 共催：日本政策金融公庫三鷹支店、多摩信用金庫 協力：（公財）東京都中小企業振興公社	22人		
	講演会&パネルディスカッション 「自分らしい これからの働き方」	講師：小室淑恵氏（株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長） パネリスト 巴山一清氏（巴山建設株式会社代表取締役社長） 大槻昌美氏（非営利型株式会社Polaris共同代表） 本田尚美（調布市副市長）	3月14日（土）	調布市文化会館 たづくりくすのきホール	内容：ワーク・ライフ・バランスと女性活躍についての講演と、調布市の事業者の実例についてのパネルディスカッション テーマ：女性活躍，ワークライフバランス，男女共同参画 ※子ども連れでも家族で参加できるように運営を設計	89人	4.8	・私の年齢の時代（若い時）には考えられないスマートな考え方 ・育休に対する法律など，調べないとわからない内容で聞いていて自分のためになる内容だった。 ・WLB（ワーク・ライフ・バランス）に関する情報，データが豊富で話に聞き入ってしまった。 ・誰もが「自分のための話だ」と感じられる。当事者性を意識した内容でした。
	イエローライトアップ		3月8日（日）～ 14日（土）	①調布市文化会館たづくり壁面 ②男女共同参画推進センター ③調布駅広場口ライトアップ	内容：国際女性デーに合わせてミモザのイエローにライトアップ			
	啓発事業				内容：「えるぼし」「くるみん」などのワークライフバランスに関連した認定制度の啓発，情報提供 「なでしこ銘柄」「共働き 子育て」等についても解説			
ほっとサロンしえいくはんず（グループ相談）	LGBTQ+のためのグループ相談 「ちょうふ NIJiルーム」	NPO法人共生社会をつくる性的マイノリティ支援全国ネットワーク相談員	11月15日（土）	調布市市民プラザあくろす 研修室 1	対象：多様な性的指向・性自認の方又はそうかもしれないと思っている方やその家族・友人，支援者 内容：LGBTQやそうかもしれないと感じている人，その家族等が安心して自分らしく過ごすことができる居場所と，相談し語り合える場（ピアサポート）を提供するもの 定員：7人	5人	5 (回答1)	—
	シングルマザーズcafe	小森雅子氏（しんぐるまざあず・ふぉーむ理事長）	12月20日（土）	調布市市民プラザあくろす 研修室 3	対象：シングルで子どもを育てている女性 内容：同じ立場の仲間との出会いを求めるひとり親女性を対象に，悩みや迷いを安心して打ち明け語り合うピアサポートの場を提供するもの 定員：6人	3人	5 (回答3)	・参加してよかったです。次回開催も希望します。またシングルマザーズをやってください。
	わたらしい未来を描こう！ 女性のライフステージに応じたキャリアデザイン	長谷川能扶子氏（キャリアアカウンセラー）	1月16日（金）	調布市市民プラザあくろす 研修室2	対象：女性 内容：参加者に不安や悩みを話してもらう。参加者は育休中の方から子育てがひと段落した方まで幅広い年齢層の方。ライフステージごとの悩みを理解することができる 定員：6人	2人 (1人)	5 (回答6)	・自分が今一番モヤモヤしていることを自分軸でお話できたことがうれしかった。先生や参加者の方との対話が自分のためになった。保育も準備してくださり，集中して参加できた。
	親がまず知る “性教育” ～乳幼児編～	吉田敦子氏 （助産師・整体師）	1月28日（水）	調布市市民プラザあくろす 研修室 3	対象：未就学児を育てる保護者 内容：保護者向けに未就学児からの性教育の大切さを伝えるもの 定員：10人	8人 (3人)	5 (回答7)	・パパも参加して聞いてほしかった。子どもに伝えたいけど伝え方がわからなかったのと一緒に考えながら知れてよかった。 ・生後8ヶ月の息子がいるのですが，今から息子にできることを模索していたので，大変勉強になりました。特に「プライベートゾーンは命につながる場所」という話が印象的でした。
	LGBTQ+のためのグループ相談 「ちょうふ NIJiルーム」	NPO法人共生社会をつくる性的マイノリティ支援全国ネットワーク相談員	2月18日（水）	調布市市民プラザあくろす 研修室 1	対象：多様な性的指向・性自認の方又はそうかもしれないと思っている方やその家族・友人，支援者 内容：LGBTQやそうかもしれないと感じている人，その家族等が安心して自分らしく過ごすことができる居場所と，相談し語り合える場（ピアサポート）を提供するもの 定員：7人	1人	—	—
	人生後半戦が面白い！ ミドルシニアの人生の楽しみ方	Jey氏（市民）	3月24日（火）	調布市市民プラザあくろす 研修室2	対象：男性 内容：生き方に悩む男性の場作り 定員：7人	6人	4.8 (回答4)	・大変おもしろく，ためになりました。 ・このような場を続けていただきたい。

男女共同参画推進事業	不思議なパートナーと暮らすコッ ーカサンドラかなと思ったあなた へー	櫻田万里氏（NPO法人アス ペルガーアラウンド）	1月17日（土）	調布市市民プラザあく ろす 研修室3	対象：成人の発達障害に関心がある方、パートナーに発達障害の疑いを感じる方、カサンドラ 症候群に関心がある方、ご夫婦 内容：発達障害を理解するとともに、パートナーの方にも目を向けることで、よりよい夫婦関 係を築いていくためのきっかけとなることを目的とした講座 定員：20人	14人 （2人）	4.7 （回答10）	・なるほど、あるある、がいっぱいでしたし、前向きに生きていき たいと思うようになりました。 ・ASD当事者またご夫婦の関係性もみせていただき、とてもよかつ た。
	夫婦で考えていく、これからの介護 かかえこまない、仕事と介護の両立 術	川内潤氏（NPO法人となりの かいご）	2月14日（土）	調布市市民プラザあく ろす ホール	内容：親の介護がまだ始まっていない人及びすでに介護中の人（夫婦）を対象として、仕事と 介護の両立をテーマとした講座 定員：30人	9人 （1人）	5 （回答9）	・両親は健在なのですが今後のことが心配でした。仕事を続けながら 介護も出来ることが分かって少し安心しました。 ・必要なことをわかりやすく説明していただきました。
	教えて、女性のからだのケア 調布の 医師が教えるからだとの向き合い方	金子英介氏（金子レ ディースクリニック）	2月20日（金）	調布市市民プラザあく ろす ホール	対象：女性 内容：女性の体のしくみを理解し社会環境とライフステージに応じた健康課題を知り将来まで 健康に過ごすために、日々のセルフケアの方法を学ぶ 定員：40人	27人	4.7 （回答20）	・女性の更年期については取り上げられることが少ないテーマなた め、自分で抱え込むことが多い中、今回のように金子先生が率直にお 話くださったおかげで、明るく考えることができ助かりました。ま たぜひ第2回を開催してください。
	西洋ジェンダー史から考える「男ら しさ」「女らしさ」	弓削尚子氏（早稲田大学 教授）	2月27日（金）	調布市市民プラザあく ろす 研修室3	内容：固定的な性別役割分担意識や男女の二分化が、時代によって変容していることを知り、 今後、どうしていったらよいかを考える講座 定員：20人	15人	4.6 （回答12）	・近代・前近代のジェンダーのとらえ方等、一からお聞きするお話 で、とても勉強になりました。 ・前近代はワンセックスモデルだったうことはおどろきだった。ペ ルサイユのばらを題材にするなどして、とても興味深く聞けました。 ありがとうございました。
	パネル展示	公益財団法人 日本女性 学習財団から借用	3月3日（火） から3月14日 （土）	本庁2階ロビー→調布 市文化会館たづくり くすのきホール	内容：3月8日「国際女性デー」に合わせて、女性活躍や男女共同参画についてのパネルを展示			
配偶者暴力等防止事業	講演会「DV、誹謗中傷、性被害の実 情と法的基礎知識～法律は知ってい る人しか守ってくれない～」	上谷さくら氏 （弁護士）	11月15日（土）	調布市市民プラザあく ろす ホール	内容：被害を受けているかも？と気づいた時、また、被害などにあった時、どう行動すればよ いか、自分を守ってくれる法律は何かを学ぶ。 定員：70人	13人 （1人）	4.8 （回答8）	・専門用語が少なく、平易な言葉での説明、解説がとてもよくわかつ てよかったです。資料も同様。大変ありがたい。 ・法律は専門用語が多くわかりにくいものですが、今回は専門用語を わかりやすい言葉で、さらに私たちの生活に寄り添った内容でお話し いただきました。
	デートDV・性暴力防止啓発パネル の展示等		11月	調布市市民プラザあく ろす ロビー 総合福祉センター 農業まつり	内容：ブックフェアとパネル展「暴力の起こらない社会に向けて～関連図書、パネルの展 示」、ワークショップ「メッセージツリーとリボンの絵をみんなで作ろう」、あくろす3階窓 ぎわのパープルリボンライトアップ、若年層に向けて「デートDV」「性暴力」防止啓発パネ ル展示			
	パープルリボン着用による啓発事業		11月	各所	内容：市役所職員等のパープルリボン着用のほか、多摩信用金庫職員にパープルリボン着用の 協力を依頼			
	パープルライトアップ		11月	①調布市文化会館たづ くり壁面 ②男女共同参画推進セ ンター ③調布駅広場口ライト アップ	内容：パープルリボンキャンペーンの一環として、パープルとオレンジ（児童虐待防止）にラ イトアップ			
	ポケットティッシュの配布		①11月12日（水） ②11月15日（土）	①国領駅前広場 ②農業まつり	内容：パープルリボン及び女性のための相談カードを入れたポケットティッシュの配布 配布数：100個			
	デートDV出前講座	東京三弁護士会多摩支部 所属弁護士	①3月12日（木） ②3月13日（金）	①第八中学校 ②第五中学校	内容：配偶者暴力やデートDV、多様な性等に関する正しい知識を得て、お互いを尊重し合う 関係のあり方について考えることで、意識の醸成を図るもの	325人		
多様性社会推進事業	もう傷つけない、傷つかない。多様 な性から考える今	森山至貴氏	10月31日（金）	調布市市民プラザあく ろす 研修室3	内容：LGBTQへの思い込み、誤解を理解し共生社会を考える講座 定員：20人	10人	4.4 （回答9）	・既に持っている知識にも新しい視点を得ることができた。 ・大変良い講座でした。先生の話し方がとても聞きやすく、スルスル と頭に入ってきました。質問しやすい雰囲気もよかったです。是非ま た、このような楽しい講座をやってほしいです。
	LGBTQフレンドリーな社会を目指して ～カナダ旅行から考える～	水上文氏	3月19日（木）	調布市市民プラザあく ろす 研修室3	内容：クィアでもある講師のパートナーとの生活、カナダでの経験を話してもらい、多様性社 会が身近な存在であることを認識してもらう講座 定員：20人	10人	4.4 （回答8）	・具体的な例を出しご説明いただきLGBTQについての理解が深まっ た。 ・LGBTQについて深く理解できた。ひとりひとりの理解が必要。
情報発信	しえいくはんず通信No. 57発行		3月発行		「自分らしいこれからの働き方 ワーク・ライフ・バランスと女性活躍の今とこれから」			

その他	職員向け研修「多様な性ってなんだろう？～すべての人にとって安心・安全な地域づくり～」	認定特定非営利活動法人 Re B i t	1月28日（水）	文化会館たづくり12階 大会議場	対象：市職員 内容：多様な性への理解向上につながる研修として、性のあり方における基本的用語・知識や当事者の方々との関わりの中から考えること等の講義やグループワークを行うもの	40人		
-----	--	-------------------------	----------	---------------------	---	-----	--	--